

【令和5年度 政策・調整会議】

件名：公共ホールのあり方（案）について

日時：令和5年5月19日（金）10：20～10：25

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

今後見込まれる人口減少や厳しい財政環境の中にあっても、持続可能な形で市民サービスを適切に提供し続けることが必要であるという基本認識のもと、ホール機能を有する施設が持つべき機能の整理や適正配置を推進するため。

●付議概要

1. 各ホールの機能整理・適正配置等を行う上での基本方針

- ・各ホールの設備・規模等の検討にあたっては、市内の公共ホール全体の利用実態や配置状況を踏まえながら、現在の機能・規模の適正化を念頭に各ホールで適切に役割分担を行う。
- ・各ホールでの役割分担の検討にあたっては、「生活行動圏」をエリアとして設定し、それぞれのエリア内での各ホールでの役割分担を行う。
- ・利用目的に応じて、本市の他の公共施設や民間の施設への誘導を図るなど、本市の公共ホール以外の施設との連携も視野に入れて検討を進める。

2. 具体的な検討の進め方

- ・以下のステップで具体的な検討を進める。
 - ①利用合理性、経済合理性の観点から課題施設を抽出
 - ②課題施設の需要量を算出
 - ③各ホールの需要受け入れ可能枠の算出
 - ④課題施設から課題施設以外のホールへの需要移転可能性検討
 - ⑤需要移転が可能なパターンの中で60年間将来予測コストの算出が最も有利なパターンを基本として詳細な検討を進める。

3. 今後の取組の進め方について

- ・将来的な各ホールの具体的な機能等については、前述までのステップを経て、個別施設ごとに詳細な検討を進める。

●結論

案のとおり了承。